

コード	10202
作成年度	25年度

基本事業評価表

基本事業名称	交流ネットワークの形成
--------	-------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまの交流ネットワークづくり

課コード	105	関係課名
主管課名	総合政策課	

基本事業の目的

国内の地域や学校、団体などの相互交流の体制づくりに努めるとともに、出身者や縁故者などを通じた多様な交流ネットワークの形成を目指し、また新たな交流拡大につなげていくことを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	イベント参加回数	成果指標名称 2	
成果指標の積算根拠	参加回数÷開催数	成果指標の積算根拠	
目標達成年度	平成25年度	目標達成年度	
目標達成数値	1回	目標達成数値	

年		度		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
成果指標 1	目標 A	単位	回	2	1	1	1	1
	実績 B		回	2	1	1	1	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成果指標 2	目標 A	単位						
	実績 B							
	達成率 B/A		%					

1次評価	現状	離島振興法関係事業で東京のイベントに参加し、町のPRを行っている。ふるさと応援団「上五島かんころ倶楽部」の部員拡大（H24末56名）に努めながら、観光や物産情報を発信している。また、長崎県立大学や慶応義塾大学と協定を結び、大学の専門知識を活かして本町の地域づくりや施策に反映させることを目的として取り組んでいる。
	課題	交流ネットワークを形成するためには、人材の把握・育成が必要であるがそれができていない。各種団体との連携が必要である。
	改善	各課の連絡を密にし、国県の補助金を活用して交流人口を拡大するための事業を展開できる人材を育成・把握し、大学や町人会とも連携しながらネットワーク化を図る。

2次評価	都市部における町人会組織やふるさと応援団の拡充を図ることによりネットワーク化を進め、関係各課と連携して観光、物産のPRを積極的に推進していくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成24年度 直接事業費	評価の方向性
1	102020103	長崎県立大学との相互協定事業	総合政策課	850千円	(途中) このまま事業を継続
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				850千円	